

不法投棄未然防止事業協力評価報告書

＜平成24年12月14日実施＞

第三者委員会

No. 53-1	都道府県名 : 福岡県	覚書を締結した市町村等名 : 中間市						
協力の対象となる地域と当該地域世帯数及び人口 :		中間市全域	世帯数 ^{※1} 17,801	人口 ^{※1} 44,210				
事業協力年度 ^{※2} : H21・H22・H23・H24・H25								
	防止事業	引渡事業						
H22	実施期間	平成22年2月1日 ~ 平成23年1月31日		実施期間	平成22年12月1日 ~ 平成23年1月31日			
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止看板の作成と設置 ・ 監視パトロールの実施 		内容	パトロール員が回収後、遠賀・中間リレーセンターへ搬入し、遠賀・中間地域広域行政事務組合が委託した業者が指定引取場所に輸送する。			
H23	内容	実施した自主事業						
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止看板の設置 ・ 監視パトロールの実施 						
品目		エアコン	ブラウン管式 テレビ	液晶式及び プラズマ式テレビ	冷蔵庫・ 冷凍庫	洗濯機・ 衣類乾燥機	合計	
H22	引渡事業の実績(台)	0	1	0	0	0	1	
費目 (金額:千円未満は四捨五入)		防止事業			引渡事業			合計
		設備費	労務費	その他 経費	小計	撤去等 費用	再商品化 等料金	小計
H22	^{※3} ①確定上限額(千円)	63	1,611	0	1,674	0	20	20
	②事業に要した費用(千円)	63	1,699	0	1,762	0	3	3
	交付した助成額(千円)	-	-	-	837	0	3	3
		-	-	-	837	0	3	3
		-	-	-	837	0	3	3

※1: 世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による

※2: 事業協力年度の評価について

①不法投棄削減の評価

・平成22年度協力事業において市町村等が掲げた削減目標の達成状況についての評価

②防止事業及び引渡事業の評価

・平成22年度に行われた協力事業の実施状況とその成果についての評価

③事業協力対象外年度は、実施した事業内容を調査し記載

※3: 流用がある場合、確定上限額は流用額を含む

不法投棄未然防止事業協力評価報告書

<平成24年12月14日実施>

第三者委員会

No. 53-2	都道府県名： 福岡県	覚書を締結した市町村等名： 中間市
事業協力年度： H21・H22・H23・H24・H25		

I. 不法投棄量の削減状況

平成22年度事業による平成23年度見込み達成状況

平成22年度事業実施による成果として、平成20年度の特定廃棄物の不法投棄発見量33台に対する平成23年度の削減率を30.3%（年間不法投棄発見量23台）と見込んでいたが、同発見量は12台で、平成20年度に対し63.6%減となった。

II. 防止事業・引渡事業の実施状況

平成22年度事業

①防止事業について

- ・防止看板の作成と設置（30枚）
- ・監視パトロールの実施（244回）

②引渡事業について

1月に1台を引渡した。

III. 自主事業の実施状況と成果等

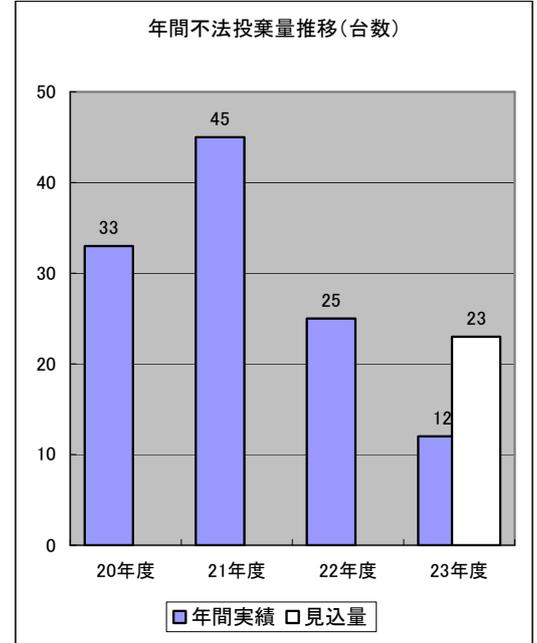
平成23年度事業

①実施状況

- ・防止看板の設置（33枚）
- ・監視パトロール（年間245回）

②成果等

家電エコポイントによる買い換えが増えることにより不法投棄の増加を予想していたが、自主事業により、平成23年度の不法投棄量を前年対比52.0%減に抑えることができた。



見込量:平成23年度は応募申請書に記載された1ヶ月の平均見込み台数に12を乗じ、小数点以下を四捨五入。

IV. 事業の評価等

平成22年度、両事業は計画通り実施された。

平成22年度事業実施の結果として、平成23年度不法投棄削減見込を達成した。